令和6年度 杜の都のエコ・スクール活動報告書

学校番号	48	学校名	仙台市立折立小学校	校長名	豊島 貴之
------	----	-----	-----------	-----	-------

1 取組のテーマ

～ 広げよう命につながるエコを ～

2 取組の紹介

① ペットボトルキャップ回収の広がり

今年度も校内だけでなく介護老人保健施設「由季の里」と連携して、ペットボトルキャップ回収を行うことができました。今年度も施設の皆様が進んで協力してくださり、環境委員会の児童が中心となって回収に伺っています。

環境委員によるポスター制作や放送での呼びかけもあり、ペットボトル回収への意識が広がり、昨年度に比べて回収ボックスがいっぱいになる期間が短くなっています。

② 仙台中法人会との連携

ペットボトル回収は、仙台中法人会さんとの連携が欠かせません。今年度の本校のペットボトル回収数は昨年度を大幅に上回りました。仙台中法人会さんに連絡したところ、株式会社 JAC 蔵王資源リサイクル工場さんを紹介していただきました。早速、JAC さんへ連絡したところ、他箇所の資源回収の日に本校にも来てくださるとのこと。1月17日に、今年度に集まったペットボトルキャップを引き取っていただきました。

昨年度の仙台中法人会青年部の皆様の講座（環境委員会・3年生受講）の内容から

- ・キャップ1,600個でポリオワクチン1人分の接種により、1人の命が救えること
- ・キャップ1kg(400個)が回収されると焼却の際のCO₂が3.15kg抑えられること

を踏まえ、今年度の回収結果は以下のようになりました。

- ・回収数：昨年度 26,132 個（総重量：65.33kg） ↗ **今年度 32,980 個（総重量：82.45kg）**
- ・ワクチン：昨年度 16 人分 ↗ **今年度 20 人分**
- ・CO₂削減効果：昨年度 205kg ↗ **今年度 260kg**

早速、お昼の放送で全校児童に伝えることで、回収への活発な動きが見受けられました。

③ 折立小「全校クリーン作戦」

今年度も夏休み明け8月30日（金）の1校時に縦割りグループごと全校で除草作業を行いました。残暑が厳しいので、朝方に行い、進行役は環境委員会の児童が務めました。開会行事後に縦割り班ごとの除草の割り当て場所へ移動しました。児童一人一人が一生懸命に除草したので、ゴミ袋がみるみるいっぱいになっていきます。6年生からは、陸上記録会の練習が思い切ることができるかと感謝されました。

3 取組の成果

ペットボトルキャップ回収の意義が全校に広がり、回収数が伸びました。ペットボトル回収は、人の命を救ったり、環境に寄与したりしていることを数値化して全校に伝える機会を持つことができました。自分たちの取り組んでいることが、どう生かされているのかを少しでも実感してもらえるように今後も取り組んでいきたいです。